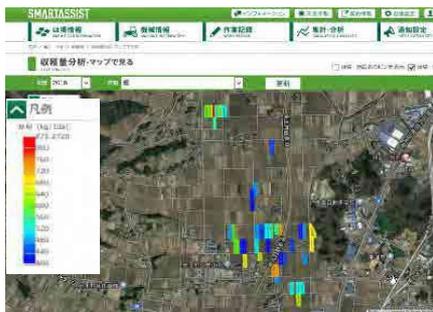


### 経営体の概要

- ・所在地：福島県安達郡大玉村
- ・経営体名：あだたらドリームアグリ（株）
- ・栽培作物・作付面積：水稻・35.7ha
- ・従業員数：6名（役員・社員）（令和5年現在）

### 導入技術

- ・ほ場管理システム（スマートアシストリモート営農支援システム）ヤンマーアグリジャパン（株）28ha
- ・密苗（移植）18ha
- ・収量コンバイン ヤンマーアグリジャパン（株）22ha
- ・水管理システム パディッチゲート（株）笑農和 5ほ場



ほ場管理システム画面  
(収穫量別にほ場を色分け)



水管理システム



収量コンバイン

### 導入経緯

- 地域農業・稲作の担い手としての組織経営体育成と、規模拡大・経営安定が課題であった。
- そこで、新技術を普及することを目的に、省力性・効率性の高い技術やICTを活用した技術を現地において平成30年～令和元年にかけて実証した。

### 取組の特徴・効果

- 10a当たり水稻作業時間は29.3%短縮。
- 10a当たり生産費は9.7%削減。
- 10a当たり収量は、密苗移植では、512kg（ほ場間差±6.3%）、慣行移植では、533kg（ほ場間差±20.7%）となった（特別栽培コシヒカリでの比較）。

平成30年に水稻育苗等に要した時間

	密苗	慣行苗
種子予措～田植時苗運搬の10a当たり作業時間	35分6秒	58分
	(61)	(100)

注) 作業時間はスマートアシストより集計( )内は慣行苗比



ほ場管理システム入力の様子

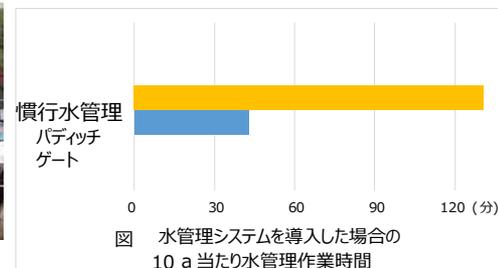


図 水管理システムを導入した場合の10 a 当たり水管理作業時間